

<b>13002 教育原理 I a、b</b> Principles of Education I		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	渡部 芳樹	履修可能学科	E Pe必 C W F
		関連資格	教職・社教・学芸必(P e)
サブタイトル	教育の理念と構造 I—教育の歴史と思想—		
授業内容 ・ ねらい	<p>[目的] 教育を考え、実践する上で必要な一般原理を理解すると共に、教育に関する基礎的な知識の習得を目指します。</p> <p>[内容・方法] 本科目では、教育の理念（基本的な考え）と構造（しくみ）について、教育の歴史・思想史の観点から講義し、受講者と共に検討をおこないます。それぞれの時代や場所における教育のありようを検討することを通じて、今日の教育的課題の考え方を模索します。</p>		
授業計画	<p>テキストを用いて、以下の内容をおこないます。</p> <p>①オリエンテーション ⑧近代教育の生起と自然主義—// (2) —</p> <p>②「教える」という言葉—日常生活の中の教育— ⑨近代教育の生起と「学校」制度—// (3) —</p> <p>③人間と教育—教育の起源 (1) — ⑩近代教育の発展と産業革命—19世紀の教育—</p> <p>④「教育」という言葉—// (2) — ⑪新教育運動と児童中心主義—20世紀の教育 (1) —</p> <p>⑤教育思想の源流—ギリシアの教育— ⑫教育の現代化—// (2) —</p> <p>⑥近代教育の契機—ルネサンス・宗教改革期の教育— ⑬生涯学習と生きる力—// (3) —</p> <p>⑦近代教育の生起と科学—18世紀の教育 (1) — ⑭近代教育の諸問題</p> <p>⑮教育原理の再検討</p>		
教科書 参考書	教) 小沢周三・影山昇・小沢滋子・今井重孝著『教育思想史』（有斐閣（有斐閣Sシリーズ））		
評価方法	[評価] 学期末の試験により評価します。また授業態度も評価に加味します。		
事前準備学習 履修条件等	①高等学校程度の「歴史」（西洋史）は理解しておくこと。②他に迷惑を与える行為には、厳しく対処します。 ③第1回目の授業時に、本シラバスを持参すること。		